【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】令和6年7月9日(2024.7.9)

【国際公開番号】WO2023/157469
【出願番号】特願2024-500994(P2024-500994)
【国際特許分類】
H01M 6/08(2006.01)
H01M 4/50(2010.01)
H01M 4/42(2006.01)
H01M 50/489(2021.01)
H01M 4/06(2006.01)
H01M 50/44(2021.01)
【FI】
H01M 6/08 A
H01M 4/50
H01M 4/42
H01M 50/489
H01M 4/06 U
H01M 4/06 E
H01M 50/44

【手続補正書】
【提出日】令和6年4月9日(2024.4.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
正極と、負極と、前記正極と前記負極との間に配されるセパレータと、前記正極、前記負極、および前記セパレータ中に含まれる電解液と、を備え、
前記正極は、二酸化マンガンを含み、
前記二酸化マンガンのＸ線回折パターンにおける１１０面の回折ピークの半値幅Ｗは、２．４°以下であり、
前記負極は、亜鉛を含む負極活物質の粉末を含み、
前記粉末中の全粒子に占める粒径が７５μｍ以下である粒子の割合が、３３質量％以上であり、
前記セパレータの厚みが、１５０μｍ以上、２１０μｍ以下である、アルカリ乾電池。
【請求項２】
前記半値幅Ｗは、１．８°以上、２．４°以下である、請求項１に記載のアルカリ乾電池。
【請求項３】
粒径が７５μｍ以下である前記粒子の前記割合が、３３質量％以上、５５質量％以下である、請求項１または２に記載のアルカリ乾電池。
【請求項４】
前記セパレータの厚みが、１７０μｍ以上、２００μｍ以下である、請求項１または２に記載のアルカリ乾電池。